

- 一 ( ) に漢字二字を補足して、四字の熟語を完成しなさい。(各2点)
- 1. 暗中 ( ) ( )
  - 2. 一朝 ( ) ( )
  - 3. 付和 ( ) ( )
  - 4. 温故 ( ) ( )
  - 5. 以心 ( ) ( )

二 次の言葉を敬語(尊敬表現・謙讓表現)で表現しなさい。(各2点)

|     |      |      |
|-----|------|------|
|     | 尊敬表現 | 謙讓表現 |
| 言   | う    | 1.   |
| 食べる | 3.   | 4.   |
| 来る  | 5.   | 6.   |

三 次の古文を読んであとの問いに答えなさい。

春はあけぼの。やうやうしろくなりて行く山<sup>1</sup>きはすこしあかりて、むらさきだちたる雲のほそくたなびきたる。

夏はよる。月の頃はさらなり。やみもなほ、ほたるの多く飛びちがひたる。また、ただひとつふたつなど、ほの

かにうちひかりて行くもをかし。雨など降るもをかし。

秋は夕暮。夕日<sup>2</sup>のさして山のはいとちかうなりたるに、からすのねどころへ行くとて、みつよつ、ふたつみつな

どどびいそぐさへあはれなり。まいて雁などのつらねたるが、いとちひさくみゆるはいとをかし。日入りはてて、

風の音、虫の音などはたいふべきにあらず。

冬はつとめて。雪<sup>3</sup>の降りたるはいふべきにもあらず。霜のいとしろきも、またさらでもいと寒きに、火などいそぎ

おこして、炭もてわたるもいとつきづきし。昼になりて、ぬるくゆるびもていけば、火桶の火もしろき灰がちになり

てわるじ。

問一 この古文のでてくる古典名と作者名、書かれた時代を書きなさい。(各2点)

問二 線1～5を現代かなづかいになおしなさい。(各2点)

問三 線A～Dの口語訳(現代の言葉)にしなさい。(各3点)

問四 線6の読みがなを書きなさい。(2点)

問五 線ア～オの「の」の中で文法的に異なるのはどれですか。記号で答えなさい。(2点)

問六 「春はあけぼの。夏はよる。秋は夕暮。冬はつとめて。」に続く言葉が省略されています。どんな言葉ですか。

口語(現代の言葉)で答えなさい。(2点)